

## 公益財団法人 J K A 競輪補助事業完了のお知らせ

この度、公益財団法人 J K A 2021 年度競輪補助を受け、下記の事業を完了しました。  
本事業により、サーモカメラ 4 台を設置したことで、新型コロナウイルス感染症対策の一環として行っているご利用者や職員等の検温をより安全でよりスムーズに行うことができ、更なる感染予防に役立っております。

社会福祉法人 穩寿会 理事長 武村和夫

### 記

事業名 公益財産法人 JKA（競輪）2021 年度緊急的な対応を必要とする事業  
（新型コロナウイルス感染症の拡大防止策）

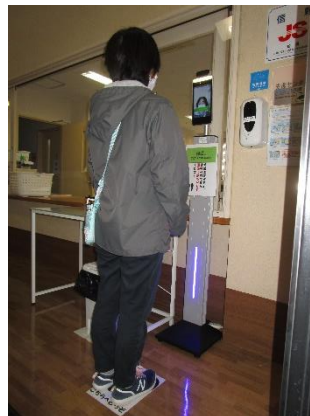
事業の内容 サーモカメラ（非接触温度検知システム）4 式の導入

補助金額 1,058,000 円

導入事業所 ① 特別養護養護老人ホーム 裕和園  
千葉県千葉市緑区高田町 1084  
② 特別養護老人ホーム 勝浦裕和園  
千葉県勝浦市市野郷 230-1  
③ 特別養護老人ホーム フローラユーワ  
千葉県千葉市緑区高田町 1083-25  
④ ケアハウス・グリーンユーワ  
千葉県千葉市緑区高田町 1060-108

完了年月日 2021 年 10 月 27 日

設置機器



## 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

当法人の運営する高齢者福祉事業所・児童福祉事業所では、新型コロナウイルス感染症対策の一環として事業所に入園される全ての方に検温をお願いしております。これまでは、腋下型または非接触型の手持ちタイプの体温計で職員が検温する方法をとっており、少なからず職員と入園される方との接触を伴うため、感染症対策として万全でない面がありました。また、検温に係る職員の業務負担にも苦慮していました。

そこで、本事業を実施することで、自立式サーモカメラ（顔認証温度検知システム）を用いたより安全で簡易な方法での検温を行い、一層の新型コロナウイルス感染症の感染予防を図ることと致しました。

### (2) 実施内容

自立式サーモカメラ4式を購入し、特別養護老人ホーム3事業所、軽費老人ホーム1事業所の出入口にそれぞれ1式ずつ設置し、事業所に入園されるご利用者、ご家族、職員、その他関係者の方がカメラに顔を近づけるだけで、職員との接触なしに検温ができるようになりました。

## 予想される事業実施効果

事業所に入園される方が職員と接触することなくスムーズに検温ができるようになり、また検温に係る職員の業務負担が軽減される結果、より一層の新型コロナウイルス感染症の感染予防が図れると考えております。

それにより、事業所で暮らしているご利用者のより安全な生活が確保され、またご家族や取引業者、サービス利用を検討されている方、その他の関係者の方々が不安なく来園できるようになることで、新型コロナウイルス感染症の流行下にあっても、地域の方々に可能な限り制限のないサービス提供を継続していくことができるようになることがなによりの希望です。

以上